



# インフル現在増加中！ うつさない！うつらない！！

平成 30 年 1 月 17 日  
富山県感染症情報センター  
(直 0766-56-5431)  
(直 0766-56-8142)

## 感染症発生動向速報

(平成 30 年第 2 週分・1 月 8 日～1 月 14 日)

### 《 インフォメーション 》

#### ●インフルエンザ

今週、インフルエンザの報告数が定点医療機関あたり 15.02 人となり、先週 (5.90) から増加しました。

今週、注意報レベルとなる定点医療機関あたり 10 人を超えました。インフルエンザによる学級閉鎖等の措置は 1 月 16 日現在、20 件 (小学校 13 件、中学校 7 件) が報告されています。患者が急増し、本格的な流行期に入っています。今後しばらくは報告数の多い状態が続くと思われるので注意が必要です (図参照)。

なお、小児・未成年者の異常行動による転落などのリスクを軽減するため、インフルエンザにかかった時は、抗インフルエンザウイルス薬の種類や服用の有無によらず、異常行動にご注意ください。

次のことに注意して感染予防に努めてください。

- インフルエンザ対策の基本は「手洗い・うがい・咳エチケット」
- 発熱等の症状がある場合は無理をせず、登園や登校、出勤を自粛
- 人混みや繁華街への外出をなるべく控え、外出する際はマスクを着用
- 集団生活施設では、可能な場合、流行期の全員マスクの着用が効果的
- 意識がもうろうとするなどの重症感がある場合は、直ぐに医療機関を受診

しっかり  
手洗い



### 《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 3 件 (①10 歳代、男性 ②30 歳代、女性 ③80 歳代、男性)

四類感染症 レジオネラ症 2 件 (①70 歳代、男性、肺炎型 ②70 歳代、女性、肺炎型)

五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 件 (80 歳代、男性)

### 《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患

順位	疾病名	定点医療機関あたりの数		
		今週	先週	増減
1 位	インフルエンザ	15.02	5.90	↑
2 位	感染性胃腸炎	5.93	5.48	↑
3 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.14	1.38	↑
4 位	咽頭結膜熱	1.66	1.34	↑
5 位	マイコプラズマ肺炎	1.00	0.20	↑
6 位	手足口病	0.55	0.38	↑

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます  
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（平成30年第2週 平成30年1月8日～平成30年1月14日）

分類	疾患	今週報告分（第2週）					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
二類感染症	結核		1			2	3	1	1		1	3	6
四類感染症	レジオネラ症			1		1	2			1		1	2
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1	1					1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症											1	1
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	148	95	119	92	267	721	224	117	171	127	365	1,004
		21.14	19.00	9.15	13.14	16.69	15.02						
	RSウイルス感染症	1		1	3	6	11	4		3	7	11	25
		0.25		0.13	0.75	0.60	0.38						
	咽頭結膜熱	6	4	15	3	20	48	18	6	21	4	38	87
		1.50	1.33	1.88	0.75	2.00	1.66						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	3	19	3	32	62	9	5	33	4	51	102
		1.25	1.00	2.38	0.75	3.20	2.14						
	感染性胃腸炎	33	21	32	7	79	172	63	40	70	10	148	331
		8.25	7.00	4.00	1.75	7.90	5.93						
	水痘	3		3	3	2	11	3		10	4	7	24
		0.75		0.38	0.75	0.20	0.38						
	手足口病		1			15	16		2	3		22	27
			0.33			1.50	0.55						
	突発性発しん	1	2	4		1	8	2	4	8	1	1	16
	0.25	0.67	0.50		0.10	0.28							
流行性耳下腺炎		2	1		1	4	1	2	2		1	6	
		0.67	0.13		0.10	0.14							
流行性角結膜炎		2		1		3		2	1	1		4	
		2.00		1.00		0.43							
マイコプラズマ肺炎				1	4	5		1		1	4	6	
				1.00	4.00	1.00							
感染性胃腸炎（ロタウイルス）			1			1			1			1	
			1.00			0.20							
インフルエンザによる入院患者（*）	1			7	2	10	1	1	3	31	13	49	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

\*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、平成29年第36週(9月4日)～の集計です。

## インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

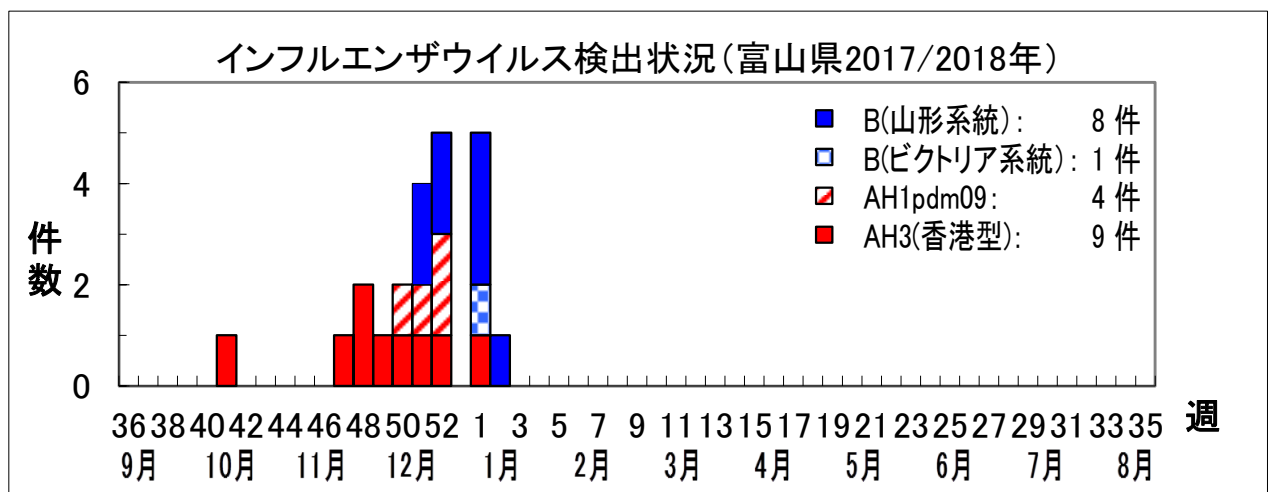
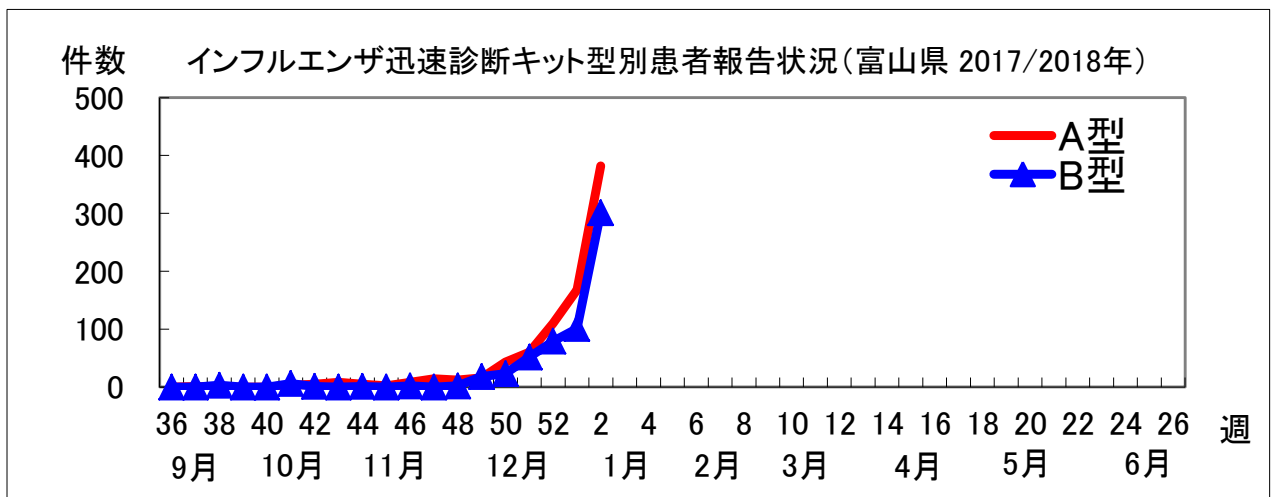
現在、下の表によると、A型が53.0%、B型が41.7%となっています。

### 第2週(1/8~1/14)：富山県 15.02人/定点 (単位:件)

厚生セン ター・ 保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 <sup>※2</sup>	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	92	52	4	148
中部	5 / 5	37	48	10	95
高岡	13 / 13	64	53	2	119
砺波	7 / 7	45	43	4	92
富山市	16 / 16	144	105	18	267
富山県	48 / 48 <sup>※1</sup>	382	301	38	721
富山県累計(2017年36週~)		837	589	73	1,499

※1 報告定点数の例(45/48の場合):48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が45か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





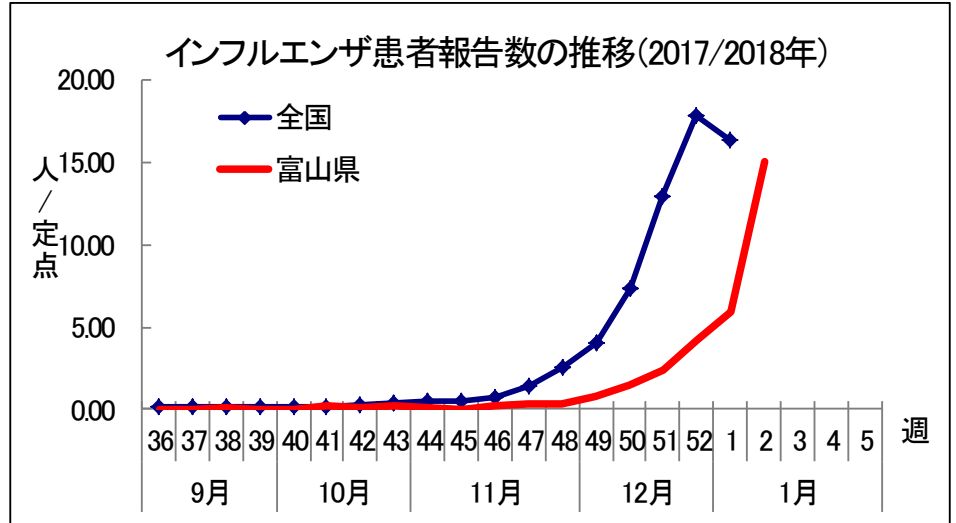
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第2週 (1/8~1/14) : 富山県 15.02 人/定点

新川 HC (21.14)、中部 HC (19.00)、高岡 HC (9.15)、砺波 HC (13.14)、富山市 HC (16.69)

県内は今週、注意報の目安である定点医療機関あたり10人を超えました。

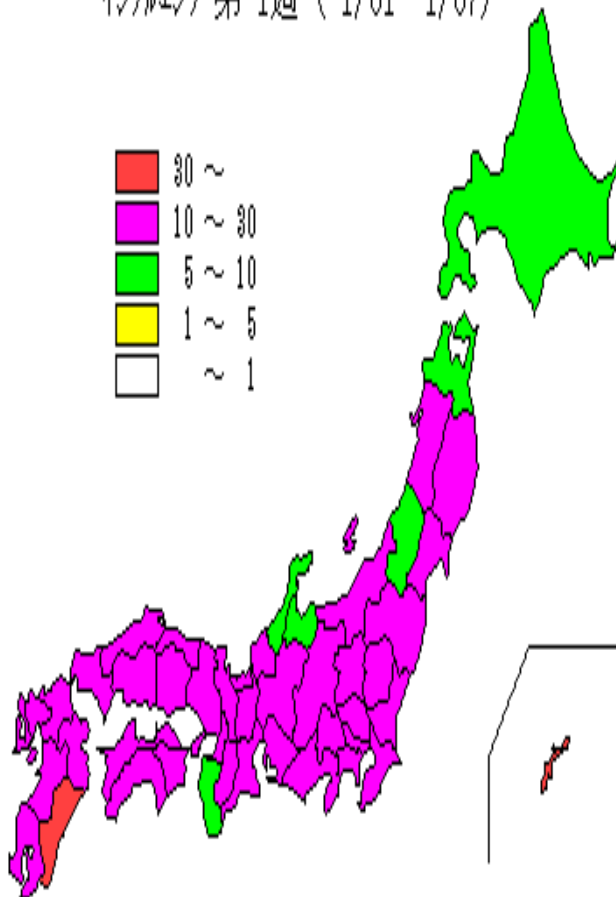
今後、しばらくは流行が継続することが予想されます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第1週 (1/1~1/7)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり16.31人となり、前週の17.88人より減少しました。20府県で前週より増加しています。

インフルエンザ第1週 (1/01-1/07)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	9.94	滋賀県	25.38
青森県	9.43	京都府	13.82
岩手県	14.15	大阪府	12.74
宮城県	10.43	兵庫県	10.94
秋田県	15.42	奈良県	12.57
山形県	5.15	和歌山県	8.31
福島県	15.83	鳥取県	23.31
茨城県	23.69	島根県	13.71
栃木県	11.12	岡山県	22.57
群馬県	11.50	広島県	19.94
埼玉県	17.48	山口県	14.41
千葉県	14.54	徳島県	17.24
東京都	10.84	香川県	23.26
神奈川県	10.20	愛媛県	18.34
新潟県	11.52	高知県	18.79
富山県	5.90	福岡県	28.14
石川県	7.81	佐賀県	22.13
福井県	21.13	長崎県	26.04
山梨県	14.71	熊本県	24.63
長野県	22.16	大分県	28.93
岐阜県	25.28	宮崎県	34.17
静岡県	22.58	鹿児島県	22.19
愛知県	19.20	沖縄県	31.76
三重県	14.61	全国	16.31

○感染症発生動向調査報告状況（平成29年12月分）

	12月報告分						累積報告数						
	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			3		5	8		3	29		60	92
				1.00		1.25	0.80						
	性器ヘルペスウイルス感染症		1		3	1	5		10	10	8	26	54
			1.00		3.00	0.25	0.50						
尖圭コンジローマ					3	3			6	10	14	30	
					0.75	0.30							
淋菌感染症					6	6	3		4		19	26	
					1.50	0.60							
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	3		1	1	7	16	22	7	28	29	102
		2.00	3.00		1.00	1.00	1.40						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1		4			5	3	1	18	6	7	35
		1.00		4.00			1.00						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。